



知って得する、ちょっと差がつく トリビア・コーナー

トリビア研究家 末崎 孝幸

末崎 孝幸氏

1945年生まれ。1968年一橋大学商学部卒業、同年日興証券入社。調査部門、資産運用部門などを経て、日興アセットマネジメント執行役員(調査本部長)を務める。2004年に退職。Facebook上での氏のトリビア投稿は好評を博している。



年金だけの暮らしは「つつましい」or「つましい」

先日テレビをみていたら、アナウンサーが「年金だけでつつましい暮らしをしているAさんは…」と言っていた。つつましいは漢字で「慎ましい」であり、控えめ、慎重である、との意味だ。この場合は「つましい」と表現してほしい。漢字では「儉しい」と書き、儉約して質素な様子をいう。

我々が「慎ましい生活」と言うのにはそれほど問題はないと思うが、言葉のプロであるアナウンサーは正確な表現をしてほしいものである。

ハーゲンダッツ(の由来)

世界的規模で営業展開している「ハーゲンダッツ」は米国の高級アイスクリームのブランドである。日本ではサントリーの関連会社であるハーゲンダッツジャパン(株)が販売している。

ハーゲンダッツ(Häagen-Dazs)の由来は、高品質な乳製品をイメージさせるコペンハーゲンの「ハーゲン」とそれに響きのあう「ダッツ」という言葉を組み合わせた造語であり、言葉自体にそれほどの意味はない。

なお、ロゴを縁取る波形は「カトウーシュ」と呼ばれる古代エジプト文字で、その中に入っているものを「守る」という意味がある。





300 円で新幹線に乗車できる??

新幹線に乗る場合は乗車券のほかに、新幹線特急券が必要だ。そのため、それなりの料金がかかる。実際、最も短い区間である東京～上野間でも乗車券 160 円、新幹線自由席特急券 860 円の計 1020 円となる。

ところが、九州には 300 円で新幹線に乗れる区間がある。それは、博多駅から博多南駅までの区間で、路線名は「博多南線」。この路線は、地域住民の不便を解消するために誕生したもので正式には新幹線区間ではないが、新幹線の車両で運行されている(元々は博多駅終点で営業を終えた新幹線が車庫へ向かう回送線だった)。乗車券が 200 円、特急券が 100 円の計 300 円。新幹線に乗車できるとはいえ、在来線の特急扱いなので、切符は通常の新幹線のものとは異なる。1 時間に 1 本程度運行している。

画竜点睛を欠く

中国の六朝時代、梁の絵の画家が南京の安楽寺に四頭の竜の絵を描いたが、睛(ひとみ)を描き入れると竜が飛び去ってしまうと言って、睛を描き入れなかった。世間の人はこれをでたらめだとして信用せず、是非にと言って無理やり睛を描き入れさせたところ、たちまち睛を入れた一頭の竜が天に昇り、睛を入れなかった三頭はそのまま残ったという。

この故事から最後の仕上げが不十分で、肝心なところが欠けているため精彩がないことを「画竜点睛を欠く」と否定的な表現で使うようになったのである。

閑院宮家と新井白石

来年 5 月 1 日、今上天皇が譲位される。生前譲位は 202 年前の光格天皇以来のことになるが、光格天皇は 1710 年に創設された閑院宮系の血統であり、現在の皇統として継続している。また、光格天皇は明治天皇の曾祖父であり、元々は閑院宮家から出家される予定だったが、先帝の後桃園天皇が崩御された時、皇子がおられなかったため、8 歳で即位された。そして 1817 年 5 月、45 歳の時に生前譲位された。仁孝天皇へ譲位された 23 年後、69 歳で崩御されている。



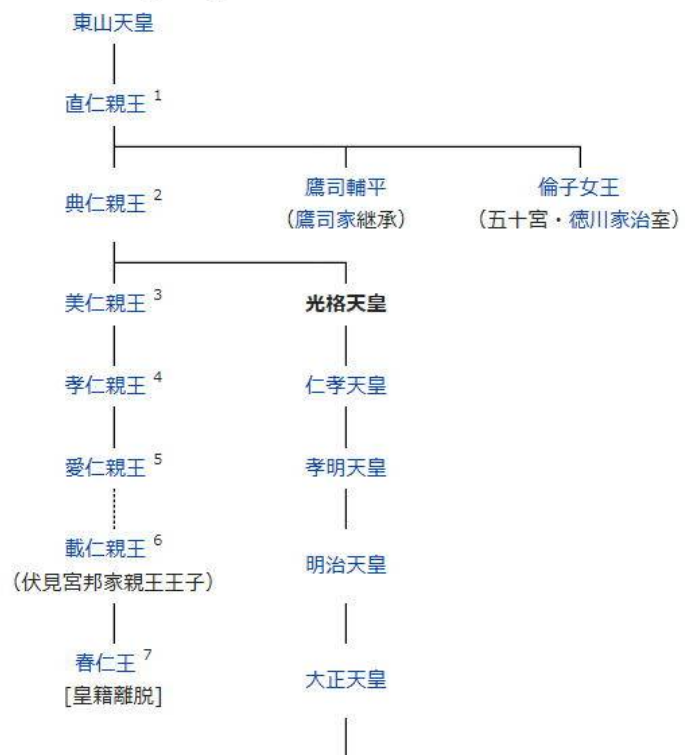
長期投資仲間通信「インベストラ이프」

以下は渡部昇一『日本の歴史』より引用

新井白石は皇室に対して大きな功績がある。白石の提案によって、東山天皇の皇子の秀宮(直仁親王)を初代として『閑院宮家』が創設されたことは、非常に重要な出来事であった。現在の皇室はその『閑院宮家』の直系だからである。

白石が危惧したのは「徳川將軍家は綱吉、家宣と養子が続いた。つまり二代にわたって世継ぎが生まれなかったことになる。だから皇統断絶を防ぐため、徳川御三家の様に、跡継ぎの資格をもつ宮家を作っておいたほうがいいと考えたのである。この白石の建言がまさに功を奏して、今日まで朝廷が続いていることになる。第119代光格天皇は『閑院宮家』である。

閑院宮系図 [編集]



惻隱の情

平成の時代に入り、死語になりつつある言葉の一つがこの「惻隱の情」である。元々は孟子の言葉「惻隱の心は仁の端なり」からきているものだが、「他人の悲しみや不幸を、自分のこととして受け止める」という意味だ。換言すれば、相手の立場に立って、ものごとを感じとるということである。2011年の東日本大震災の時には「絆」という言葉がよく聞かれたが、「惻隱の情」は「絆」に通底する言葉なのかもしれない。

また、「惻隱の情」は戦後失われた「武士道精神」の中核をなすものでもあり、私が一番復権してほしいと思っている言葉である。